

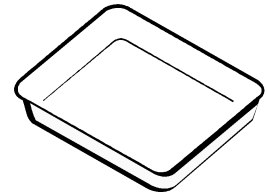


内町小学校だより

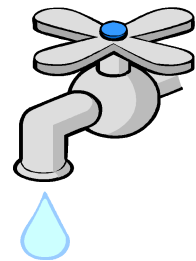
第24号 令和6年9月18日

2学期の始業式から半月ほどがすぎました。まだまだ暑い日が続きますが、秋は少しずつ近づいているようで、正門前にある桜の木から落ち葉が見られるようになりました。そのような中、9日(月)の児童朝会では、「限りある資源を大切に(物を大事にする)」ことの話をしました。

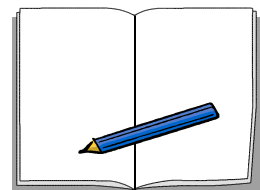
一つ目は、リサイクル活動として内町小学校で行っている食品トレイの回収の話でした。回収できるのは、肉・野菜・お惣菜などの発泡スチロール製のトレイで、児童玄関右端に回収ボックスがあることを伝えました。またリサイクルできる資源は他にもあり、幅広くリサイクル活動に関心を持ってもらいたいことを話しました。



二つ目は、水も大切な資源という話でした。私たちの国は、山や川が身近に多くあり、飲み水に使える良い水に恵まれています。その水を無駄にしているかどうかを聞きました。歯磨きをする時に、蛇口から水を出しっぱなしにしているか、手洗いをした後の蛇口を閉め忘れていないかなど、生きていくために欠かせない水を「限りある資源」と思い大事に使ってほしいことを伝えました。



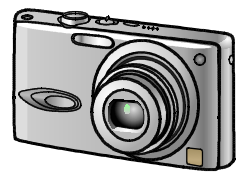
三つ目に、「物を大事にする」ことを話しました。鉛筆やノートの文房具を始め、洋服や靴など自分の使っている身の回りの物は、どれもこれも限りある資源からできており、持ち物を大事に長持ちさせることは「限りある資源を大事にする」ことにつながると話しました。そして、これらのことは、誰のためでもなく私たち自身のためであることを伝えて話を終えました。



子どもたちは、最後まで静かに話を聞いてくれていました。私たちの暮らしが、物も心も共に豊かな未来へ続いて行くことを願っています。

〔両国橋交番地安会協力会〕

このたび、両国橋交番地安会協力会様から学校へデジタルカメラをいただきました。各学年の教育活動を記録したり、ホームページに掲載する写真を撮影したりすることに活用させていただきます。これまでも内町小学校へ公用自転車を寄贈してくださるなど、お世話になっています。



学校でも安全に関わる指導を続けてまいります。このたびは、ありがとうございました。

学校HPにも内町小学校だよりを掲載しています。

内町小学校HPアドレス

https://school.e-tokushima.or.jp/es_uchimachi

QRコード→



(文責 松永健治)